

## 愛媛県

NO	掲載月日	媒体・掲載紙	記事等の見出し	掲載クラブと主な掲載内容	「総合型地域SC」の説明のされ方
1	平成21年5月18日	毎日新聞	安心社会 支局長からの手紙	「愛媛大学総合型地域スポーツクラブ」の理念や活動紹介、問い合わせ先とともに、クラブが必要とされる時代背景を、クラブ理事長でもある同大学の堺賢治教授のコメントで解説。	地域の幅広い年代の会員が参加し、複数の運動やスポーツを楽しめる「多世代・多種目型」組織。「人づくりをしながら、地域をまとめる手段としてスポーツを活用し新たなコミュニティづくりに」
2	平成21年?月?日	?	多様なクラブ育成を 地域スポーツの振興	ドイツの自治的クラブを紹介し「日本でも『総合型』だけでなく多様性を尊重し、一種目・小規模の会員・住民が作った草の根の既存地域クラブの育成が大事・・・その中から『総合型』へ移行するものも出て来よう。要は狭い同好者集団の枠組みを超え、地域スポーツの振興者として住民に開かれた組織に成長するかどうかにある」と、松山市生まれで一橋大学名誉教授の高津氏が解説。	「総合型」とは、多種目・多世代・多様な競技レベルの会員で構成され、地域を拠点に活動するクラブのこと。
3	平成21年7月27日	愛媛新聞	地域ぐるみクラブ新設 多彩な年代に横のつながり 互助の共同体模索 今治市のスポーツ振興構想	今治市のスポーツ振興と総合型地域SCへの取り組みを紹介。30年までにスポーツへの親しみを高め、食、観光、医療などの分野と連携した試みを行うことで、市民の健康づくりや地域活性化を図る。	住民同士横のつながりで新たなコミュニティが生まれるとの期待。理想は、助け合いの地域共同体で、これにより、経済、教育などの諸問題にも対応可能。
4	平成21年?月?日	朝日新聞	総合型地域スポーツクラブ 情報交換へ連絡協設立 ノウハウ共有へ	県内28クラブのうち21クラブにより連絡協議会を設立。「しおみクラブ」の活動紹介も。	様々な年代の人たちが個々のレベルや興味に応じて多種多様なスポーツを楽しむ環境づくりを目指す。健康づくり、交流の場にも。
5	平成21年12月4日	?	ダブルタッチに挑戦 久万高原美川小 プロの指導受ける	「久万スピリッツ」主催の、2本のロープを使った長縄跳び「ダブルタッチ教室」開催報告。プロも招く。	(特になし)
6	平成21年?月?日	?	しめ縄作り四苦八苦 子どもら高齢者から学ぶ 久万高原と伊予	「久万スピリッツ」主催で、地域の園児からお年寄りまで約60人がしめ縄作りを楽しんだ。	(特になし)
7 ★	平成21年12月29日	愛媛新聞	地元出身選手らアドバイザーに地域挙げて応援 オフに子ども指導 第1弾は野球教室 西予・三瓶スポーツクラブ	同左クラブが、地元出身のスポーツ選手ら指導者5人を「ふるさとトップアドバイザー」に認定し、帰省時に子ども向けスポーツ教室を開催する取り組みの紹介。	(特になし)
8	平成22年1月13日	?	東予のなでしこ 2年連続全国へ猛練習 昨年の雪辱誓う	「西条中央スポーツクラブ ひうちドリームズ」の女性サッカー小学生の部が全国大会へ出場決定。	(特になし)

★マークは記事全体（PDF）の掲載あり